

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/09/04～2017/09/30)

1. 勉学の状況

私の時間割です。

Time	Monday Sep 25	Tuesday Sep 26	Wednesday Sep 27	Thursday Sep 28	Friday Sep 29	Saturday Sep 30	Sunday Oct 1
8:00AM							
9:00AM	POL SCI 104 - 402 Lecture 9:00AM - 9:50AM Lubar Hall S151		POL SCI 104 - 402 Lecture 9:00AM - 9:50AM Lubar Hall S151				
10:00AM							
11:00AM		POL SCI 175 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Bolton Hall B52		POL SCI 175 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Bolton Hall B52			
12:00PM		POL SCI 175 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Bolton Hall B52 POL SCI 106 - 001 Lecture 12:30PM - 1:45PM Bolton Hall B56		POL SCI 175 - 001 Lecture 11:00AM - 12:15PM Bolton Hall B52 POL SCI 106 - 001 Lecture 12:30PM - 1:45PM Bolton Hall B56	EAP 435 - 001 Seminar 12:00PM - 3:20PM Curtin Hall 203		
1:00PM		POL SCI 106 - 001 Lecture 12:30PM - 1:45PM Bolton Hall B56		POL SCI 106 - 001 Lecture 12:30PM - 1:45PM Bolton Hall B56			
2:00PM		POL SCI 104 - 602 Discussion 2:00PM - 2:50PM Bolton Hall B79					
3:00PM							
4:00PM							

(1) (POL SCI 104) Introduction to American Government and Politics

アメリカ統治機構の講義です。今月は、統治機構の基本的な概念の導入と、連邦制、市民権について扱いました。特に難しく感じることは、州と連邦との関係を整理しながら理解することです。なぜなら、日本で育った私にとって州と連邦とが互いに大きな力を持ち、時に対立し、時に協調するという現象にはあまり馴染みがないからです。

講堂で講義を受けた後、少人数クラスに分かれてディベートを行います。慣れない英語で、しかも慣れないアメリカの統治機構についてディベートするのは大変です。前回のテーマは「合衆国憲法第五条（憲法の修正に必要な手続きを定めた規定）に定める憲法改正の要件を緩和すべきか」というものでした。来月には自分が参戦する番が回ってくるので、早めに準備したいと思います。

(2) (POL SCI 175) Introduction to International Relations

国際関係論の講義です。今月は、基礎となるセオリーやフレームワークの導入と、それらを1648年以降の世界史に当てはめて分析するのがメインでした。政治的な現象を抽象化して分析する手法は決して万能ではありませんが、新たな視点が得られるので、とても興味深いです。予

習では、高校レベルの世界史を復習しながら毎週 30 ページほどの教科書を読みました。講義での負担を減らすために、予習を重視しています。

先日 1 回目のテストがありました。全問が選択式だったのですが、すべての問題に解答し終わった時、試験会場に残っていたのは自分だけでした。正解率は決して低くなかったのですが、改めて英語力の弱さを感じました。

(3) (POL SCI 106) Politics of World's Nations

比較政治の講義です。各国の政治状況を近時まで細かく扱うので、馴染みがないと難しく感じます。先生の話す英語がゆっくりで聞き取りやすいのが唯一の救いです。今月はイギリスの民主主義を扱いました。話題が王室に移った時、生徒からの質問が続出したのが興味深かったです。しかしながら彼らが何を質問しているのか聞き取れず、良い機会を逃したなど悔しく感じました。

先日は 10 ページある論文を要約する課題が出て、朝まで苦戦しました。抽象的で難しい単語が多過ぎて、全く歯が立たなかったです。それでもアメリカ人の友達に英語の添削をしてもらいなんとか提出しました。次回はもっと早めにとりかかりたいです。

(4) (EAP 435) Advanced Listening, Speaking, and Note-taking Skills for Internationals

英語の授業です。この一か月間で、「発音できない音は聞き取れないし聞き取れない音は発音できない」ということを痛いほど思い知りました。これまで何年間も英語学習をしてきて、これほどまでに舌の位置に気を遣ったことがあったでしょうか。

2. 生活の状況

(1) 寮生活

2 人のアメリカ人学生とルームシェアをしています。9 月初旬、2 人のルームメイトにそれぞれガールフレンドができました。彼らは私が部屋にいても全くはばかりません。時には見ているこちらの方が恥ずかしくなるような場面に遭遇するものの、すぐに慣れました。現在も私は、部屋のデスクで黙々とこの報告書を書いているわけですが、その隣でカップルが寄り添って寝ています。彼らのガールフレンド達に限らず、部屋には様々な学生が頻繁に遊びに来ます。とても楽しいです（こういう現象を楽しいと思える人は、相部屋が向いていると思います）が、貴重品の管理には気を付けなければいけません。

私の部屋のルールは単純で“Be straight forward, just talk it out”というものです。うるさいと感じれば、自分が出ていくか「静かにして」と言うだけで解決します。寮の共有スペースや図書館を利用すれば、静かな場所には事欠きません。こんな感じで、寮では気楽に過ごすことができます（し、ルームメイトにとってもそうであって欲しいです）。

(2) 食生活

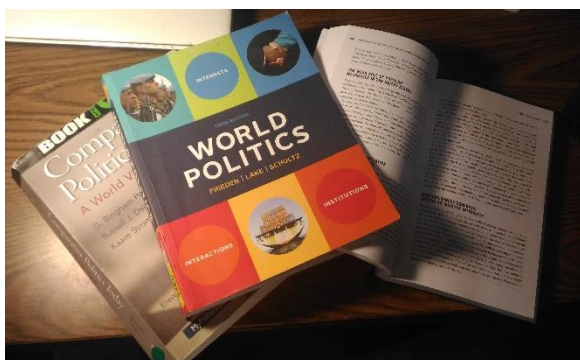
日常的な食事に関しては、ほぼすべての食事を寮の食堂で済ませています。生野菜や果物が食べられるので重宝しています。Meal Planの割引を用いて1食平均4ドルほどです。キッチンの無い安い部屋に住んでいることを勘案すれば、それほど高いとは思いません。

また、未だに甘すぎるお菓子が多いことに困惑しています。「ちょっと甘いお菓子が食べたいな」と思っても、アメリカにそんなものは存在しません。甘いお菓子は胸やけがするほど徹底的に甘いです。余談ですが先日、塩辛い食べ物を求めてカップ焼きそばとカップラーメン(Teriyaki味)を購入しました。しかし、どちらも一口食べた瞬間、口いっぱい優しい甘みが広がり、思わず失笑しました。僕の考えが甘かったです。

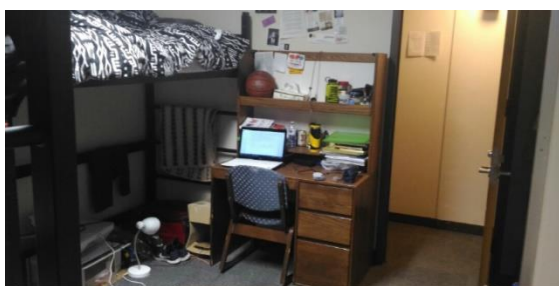
(3) 課外活動

Japanese Culture Association (日本の遊びを共有するサークル) や日英会話テーブル (日本語と英語を学ぶ学生同士の交流会) に参加しています。講義を受けて寮に帰るだけならほとんど会話せずに生きていくことができってしまうので、現地の学生と触れ合い、英語を話す機会を大切にしています。先日はアメリカ人に花札を教えてもらいました (文化の逆輸入)。一部のアメリカ人は私よりよっぽど日本の文化 (特にアニメ) に詳しいように思います。

(4) 最後に、いくつか写真を載せます。



教科書です。某有名通販サイトで中古品を購入しましたが、それでも一冊 \$ 80 ほどしました。オールカラーですが入門書でこの価格はかなり高いと思いました。



上：男たちの汚部屋です。入寮した時は机とマットレス以外何もありませんでしたが、散らかるのに時間はかかりませんでした。



下：共有スペースの写真です。先日、寮生がここに集まってフットボールの試合を見ました。



キャンパスの写真です。雨天はほとんどありませんが、風の強い日が多いです。



週末は現地の友達にミルウォーキーの街を案内してもらいます。

左：ビール工場を見学した時に撮ったメニュー表です。

右：教会で撮った写真です。荘厳なパイプオルガンの演奏を聴くことができました。